

令和6年2月わくわくたべもの集会指導案

保育園

1. テーマ : おいしさを味わおう
2. ねらい : 食事を「おいしい」と感じるには様々な要因がありことを知り、食事をおいしく食べようとする。
 <食と健康><食と人間関係><料理と食>
3. 展開

時間	主な内容と活動	配慮事項
	○挨拶 今月の内容を伝える。	
導入	1. 食べ物の味には、どのような種類があるかを考えさせる。	○酸味、苦味、塩味、甘味の他にうま味がある事を伝える。
展開	2. 紙芝居(おいしいランドのたんけんたい)5分程度	
	3. 紙芝居からクイズを出す。 ①何をすると味がわかるようになるのでしょうか？ ②酸味、苦味、塩味、甘味のほかに何味があるのでしょうか？	○よく噛んで味わうことの大切さに気付かせる。 ○うま味について考えさせる。
	4. うま味はおいしい味で、だしとして使用することが多く、家庭や保育園の汁物等に使用していることを確認する。また、保育園では5種類のだしを使用していることを伝える。 ・かつお節(すまし汁に使用) ・煮干し(みそ汁に使用) ・昆布(うどんのつゆに使用) ・干し椎茸(煮物に使用) ・ベーコン(スープに使用)	○かつお節や昆布のぬいぐるみや煮干し、干し椎茸、ベーコン(写真)を見せて、5種類のだしを確認する。 ○給食を指導媒体とし、うま味について確認する。
	5. まとめ よく噛んで、好き嫌いなく、なんでも食べる習慣を身に着ける。また、うま味を上手に取り入れ、皆で食べることにより、食事がおいしくなることを伝える。	○うま味について気付かせ、自ら食べたいという意欲が湧くようにする。 ○よく噛んで味わい、給食を残さず食べるように促す。 ○皆で楽しく食べるように促す。
	○終わりのあいさつ	

※ほいく課で準備し、使用するもの:

- ・紙芝居(おいしいランドのたんけんたい)
- ・かつお節と昆布のぬいぐるみ、煮干し、干し椎茸、ベーコン(写真)
- ・おやこシェアカード

※園にて用意していただきたいもの : 子ども用机1台